

あきはくはものがたり

令和 8年 3月 15日
発行：秋葉区自治協議会
編集：広報部会

秋葉区自治協議会

QRコード
ホームページで
情報発信中！

『発』
秋葉区から
発信する数々
のイベント

『初』
秋葉区 初！
数々の誇れる
ものが誕生

『抜』
抜きん出ている
素晴らしいもの

はつものがたりの「はつ」は…



こども真ん中
プロジェクト部会

こども真ん中がまちのおへそ

令和7年度の秋葉区では「こども真ん中」のまちづくりプロジェクトが始動しました。これに伴い、秋葉区自治協議会では「こども真ん中プロジェクト部会」が発足。児童館の設置に向けた議論や、こどもから大人までみんなで楽しめるイベントの開催など、様々なプロジェクトに取り組んでいます。

昨年末には秋葉区最大級のファミリー LIVEイベント「AKIHA FUJIN ROCK FESTIVAL 2025」を開催しました。私たちこども真ん中プロジェクト部会は、部会メンバーの1人でもある保育士シンガーソングライターのTAMiさんと、TAMiさん率いる、秋葉区の個性派ママ集団から成る実行委員会のみなさんと一緒に、準備から当日の運営までを走らせていただきました。「こどもたちを舞台の真ん中へ」その思いの通り、秋葉区文化会館の大きなステージの真ん中には秋葉区で活動しているこどもたちのダンスチームや、音楽バンドなど、総勢100名のキッズパフォーマーが立ち、生き活きとしたパフォーマンスを魅せてくれました。

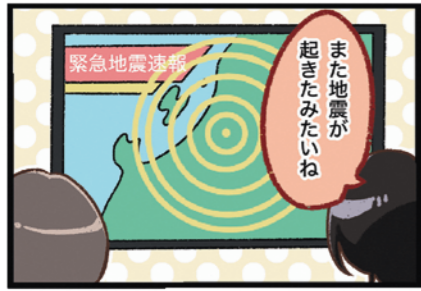
また今回のイベントでは、いつもはそれぞれで活動しているチーム同士のコラボパフォーマンスという、今までにはない事にもチャレンジをしました。こどもたちの音楽バンドや、ウクレレママ、フラガールにコンテンポラリーダンス、歌って踊るパフォーマンスキッズなど、それぞれ個性的なチームですが、ステージの上で出会いつながる事で生まれるストーリーをTAMiさんが音楽で紡いでいく。素晴らしいステージでした。

大人もこどもも個性がきらめく「ちょっと普通じゃない」LIVEイベント「AKIHA FUJIN ROCK FESTIVAL」の開催で、秋葉区らしい魅力が輝いた一日となりました。そして、この部会の取り組みは、こどもや若者が自然とまちづくりへ参加し、大好きな秋葉区の未来を創るまちのおへそとなって行くと感じています。

<原 知恵子 記>



②もしもの時、どうする？～防災編～



①児童館がオープンするみたい



ジチキョーの
まさと
第2回



【プロフィール】
ジチキョー1期目、趣味はお酒を飲むこと。
現役大学生！

作者：新潟市秋葉区出身作家 ベにしよ
新潟似顔絵師集団にこまる所属。
イラストや漫画のご依頼をいただいで制作しています。よろしくお祈いします。



「アキハスムプロジェクト」のお揃いのポロシャツを着用して、秋葉区のPRをしながら活動しています。

このロゴマークは『楽しく秋葉区に住む』ということで、家が微笑んでいるように「AKIHA」の文字をタテに並べたものです。



編集後記



第10期秋葉区自治協議会も早くも一年が過ぎようとしています。私は今期から新参者として参加をし、ラジオ出演やきらめきサポートプロジェクトを通じて関係者の皆様方と一緒に取り組みました。きらめきサポートプロジェクトでは、全6つの採択事業で貴重な体験をさせていただきました。また、昨年末の「AKIHA FUJIN ROCK FESTIVAL」では、多くのママやキッズのダンスに心が洗われました。2026年は午年。馬が力強く大地を駆け抜けるように、一步一步確実に前進していく秋葉区の明るく楽しい魅力の数々を、誌面を通じて区民の皆様へ発信したいと思ひます。
(広報部会 高橋 俊一 記)

募集しています！

かわら版や自治協議会活動についてのご意見、ホームページに掲載してほしい情報を募集しています。住所・氏名・連絡先をご記入の上、下記自治協議会事務局宛てに郵送、FAX、またはメールでお送り下さい。

〒956-8601 (住所記載不要)
秋葉区役所 地域総務課 企画担当
FAX / 0250-22-0228
メール / chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp



今年度の 部会の活動を 報告します！

第1部会

金津音ふるフェスタ

令和7年10月19日(日)に「秋葉の里山が音楽の舞台に」をコンセプトとして、金津地区の5会場で「金津音ふるフェスタ」が開催されました。

私は県立植物園会場の担当でしたが、当日はかなり寒い日だったため、屋内会場かと思いきや、花と緑の情報センター前、パイプ椅子が並んでいた屋外ステージでの開催。寒い中でも、演奏者の皆様は耐えながらの熱演、客席も寒さもあり、パタパタの状況でしたが、徐々に観覧席も埋まりだし、最終演奏者の時間帯には客席もすべて埋まり、通路にも立ち見の方が見られるなど、大盛況のうちに終わりました。

<小見 健雄 記>



秋葉区学校支援会の「民話劇出前公演」

地元の題材・地名・方言を織り込み、小学校を中心に子どもたちに生の演技を見せたいと、活躍しているボランティア団体です。アマチュアですが、プロ顔負けの演技力で、昨年は「キツネにだまされたあぶらげ屋」を区内6小学校で上演。

次年度は別演目で、区内すべての児童に見てもらいたいと張り切っています。生の演劇を間近で見た子どもたちの目は、キラキラと輝いていました。

<加納 百合子 記>



令和7年度「きらめきサポートプロジェクト」採択団体一覧
(上記他4団体, 順不同)

- ・新津観光協会「灯籠でスポットをライトアップ事業」
- ・秋葉区田家2丁目町内会「秋葉公園地区MTBコースの整備」
- ・荻川わんわんパトロール隊「ながら見守り防犯パトロール」
- ・新潟薬科大学香粧品・アロマセラピー研究会「薬学生が地域貢献！アロマセミナー&クラフト研究会」

素敵な事業提案をいただきありがとうございました。

第2部会

いつかまた来る災害に備えて

秋葉区自治協議会は、令和7年度より新潟地震発生の6月16日を「秋葉区防災の日」として防災に努める日に制定しました。

6月14日に秋葉区文化会館で開催した記念行事では、防災をテーマとした保育士シンガーソングライター TAMi さんが作詞、作曲を手がけた「オレンジ」の歌を TAMi さん、振付師のまおさん、そしてプチャミの子どもたちがダンスと共に披露しました。講演会では情報収集、避難所などの課題の報告がありました。

区民が防災の日を意識して、いつかまた来る災害に備えて誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせる為に命を守る行動と準備を話し合う日となるよう願っています。

<馬場 三千代 記>



第3部会

秋葉区「花の歴史」と体験ワークショップ

第3部会は、秋葉区の魅力を学びと体験により再発見し、地域への愛着を深めるねらいで「Akiha くみん大学」の活動に取り組んでいます。

第1回目は、2025年12月、小合地区コミュニティセンターと花夢里にいつを会場に、「Xmas 花物語から始まるスワッグ作り」を開催しました。小合地区の花の魅力や歴史についてお話を聞いた後、スワッグ作りを体験しました。当日は、小学生からシニアまで幅広い年代の参加があり、「小合園芸すごいですね」「素敵な壁飾りができて満足です」と好評でした。

第2回目以降は、鉄道や地域に残る歴史をテーマにしたプログラムを計画しています。

<中島 純 記>



秋葉区未来 ビジョン部会



地域がアップデートされた ～秋葉区未来ビジョン～ in 山の手コミュニティ協議会

フリースペース山の手は、秋葉区未来ビジョンが描く「人がつながる地域」の姿を、少し先取りして実現している場所です。目的がなくても集い、世代や立場を越えて同じ時間を過ごす。その何気ない交流が、見守りや助け合いへと自然につながっています。

地域を支えるこの空間は、計画の先にある未来を、今日の暮らしの中で静かにアップデートし続けています。

<村上 勝行 記>

未来ビジョンで変化したこと in 小合地域コミュニティ協議会

令和6年度から未来ビジョンプロジェクトを結成してアクションプランに取り組んできました。最近コミュニティセンターへ訪れる若い人達が少しずつ増えて来ています。出来る事から取り組み、「キッズステーション」など、こども中心の居場所作りを進めました。

今年度は秋の「ハロウィン祭り」を計画し、仮装コンテスト、おばけ屋敷など、メンバーの知恵を結集して10月末に開催しました。若者中心の参加者が多く、皆さんから大好評を得ました。

センターが出来てから25年以上になります。地域や周りの状況や環境が変わって行く中で、センターには色々な人が集まり、コミュニティ協議会の活動を持続して発展して行ければ、と感じます。

<今井 康弘 記>



令和7年度「秋葉区未来ビジョン」委託決定団体一覧 (上記他7団体, 順不同)

- ・新津東部コミュニティ協議会「新津東部コミュニティ未来ビジョン」
- ・荻川コミュニティ振興協議会「おぎっこ団結プロジェクト」
- ・金津コミュニティ振興協議会「金津地域PR大使の任命」
- ・満日コミュニティ協議会「SNSフォロワー1億人プロジェクト」
- ・阿賀浦コミュニティ協議会「第2回阿賀満にじいるまつり」(満日コミュニティ協議会との共同事業)
- ・小須戸コミュニティ協議会「小須戸地域未来づくり事業」
- ・新関コミュニティ協議会「新関で踊ってみた!!」

素敵な事業提案をいただきありがとうございました。

広報部会

広報部会の取組みについて

広報部会では、大きく3つの自治協議会PR活動を実施しました。

- ①かわら版「あきはくはつものがたり」の発行。
9月と3月の2回、自治協議会の活動取組みを分かりやすく誌面で紹介しました。
- ②コミュニティFMラジオ版「あきはくはつものがたり」の30分コーナーで自治協議会委員が出演。
毎月第2水曜日の正午放送となり、各部会の活動や取組みを紹介しました。
- ③コミュニティFMのCMを活用して発信！地域の“今”
ラジオチャットFMにいつで、自治協議会の活動について紹介する20秒CMを年間不定期で放送しました。

<高橋 伸 記>



自治協議会からのお知らせ

秋葉区自治協議会では本会議、各部会を傍聴することができます。定員10名。直接会場へどうぞ。

【今後の会議開催日程】

- 本会議 4月24日(金) 13:30～
区役所6階 601・602会議室

※秋葉区自治協議会の開催日、会場は当月の「あきは区役所だより」およびホームページをご確認ください。

ラジオ版「あきはくはつものがたり」

毎月第2水曜日 12:00～
(再放送 第2水曜日と同じ週の土曜日9:00～)

FMのCMを活用して発信！地域の“今”

自治協議会の取組みを20秒CMで放送します。不定期での放送になるため、出会えたらラッキー！どうぞお楽しみに！

ラジオチャット
エフエムにいつ
76.1MHz